れ宮城に御参内 天皇、川郎寶官以下を贈へさせら

旣にハノイ發

御房製造で進げされ正午には 動物質を進げされ正午には

を召され午後二百島屋町に田 中三殿の除夜祭の線を行はす られる。天皇陛下には御道衣 の御後、節打、大叔立に官

たる勝利を斉史に記録しつく

【東京電話】 御枝駄のもと様

宮中歳末の御儀

| 取道してある | 日注精情の行動について次の如く

圧楠衛は既にハノイを出意香港

【番港三十日同盟】大公報は三十

在特帯は香港到着後或はその領に到所するとの説が有力である 情及が重要国委の事情等に

江香港に到着か

日宮中に於かせられては最

て御寸法なとらせられ之を折 世和世の神事あり、更に竹に

歌典部員奉仕し本年最後の御 中国際に拾て三條掌典長以下 し大戦の後あり、それより宮

全鮮府、

邑、面會議員

回總選舉執

明年五月廿一日

飽迄時局處理に選進

事變新段階に對

豫期以上の戦果

谷部隊の意氣高し

大野政務總監

傷痍軍人優遇に 鐵道省積極的乘出す

遺者の保護事人とその遺茶数。 ついては朱春二月早々質康と具え守れ」の主旨に並つぐ戦。 料パス変称と連貫利引方法に具え守れ」の主旨に進つく戦。

つるはずであるが、困難では

するすう段極的に動きなける、 に対し同一程度の優遇を希望 に対し同一程度の優遇を希望 に対し同一程度の優遇を希望 この優遇を軍に省線内のみに

いし新

ゥあかつきゃで騒任のはずである 合は二日夜の汽車で出發、四日の 一、事来一、三六九、二三〇以 「国の朝鮮未買入決定敷養左の(農林省京城未穀事務所与表) 鮮米買入數量 17000000

月二日空路歸任

鮮内三ケ所の 西 ス主人、二人つ 山 ス主人、二人つ 山 ス主人、二人つ

川侯ど川口のれ

山原地暦と観進 うる我 が南北 斉郎 | 根の斉部泳・引線を仕 八日棟郷 二鬼、しか・動城師、帰て 山西、部 | 接郷中であった山崎、中田、金、山、『治廿 八日南恩』 観線楽路・夏 | 文:南方肖豫字對及、梁金山所近 二一〇 8分廿 八日南恩』 観線楽路・夏 | 文:南方肖豫字對及、梁金山所近 二

として英茶兵の日本兵に對って暴 之日本家の取締に對して最近短々

突雷局との事務的利令でも終り、 ◆あかつき・で関任のはずである、四日のため上京中の大野の新選座は中 合は二日夜の汽車で前頭、四日のため上京中の大野の新選座は中 合は二日夜の汽車で前頭、四日のは下であ

明年一月二日の飛行機で駿任する

町尻少將以下 停職的付らる

飛行場整備 愛國切手の献

發陸 軍 表省

腹室でも抑留うる方針である

東京話記】陸軍省二十九日午後一明かならしめたり

長 次郎吉 野巫

強の如く處分し以て責任の躊躇を一も次官を任命することになった島時における監管指導の責任上前「最任し讚賣における医管指導の責任上前」最任し讚賣における時軍裁判委員 **兼任し職者における陸軍説明委員** の後任は富分補充せず山脇大官の |原革動局長は重要素類紛失事件の|| は夜地七十四萬七百七十七間上十二年の||原軍省額接の動へ町||二十二韓の多さに連したこの内部 選任により停職仰付けられたかそ 當分補充せず町尻少將後任 山脇次官が兼任 六縣、開雜八萬一千四百五十八四 は内地七十四萬七百七十七圓八十 全國でハナ六萬七千九百五十一 登論切手の依納金は十三年末定 【東京電話】昨年更から夏川

らたることなりと雖も息軍の後ため業務の繁訓状況鐘弾の中に

重要機種出生 本年秋某地に於

政府米買入

満額の好成績

[香塘江九日西盟] 二十九日 イナメール紙重塵特電によりば 國府の三要人 ハノイに向ふ 目的全く不明

版に関し三十日左の如く確表した 版に関し三十日左の如く確表した か消費の好成と示した 不数出難り調節のため百萬石の米【東京電影】 景禄省では二十一日

農林省發表

宗第四百六十六

地行機を突頭重慶ご出發してハ

母型中の裏世一日午後十時間が 入場中二十日

多 咽'の

喉からが病気は

起る

東西南北 不是京都道術生課長12時期間 糖任の目の前 _ での下し はあまり出思しないこと 調査とあつて例平の年末

すでに、横つてのるなら思部を引き致る。と彼んで、病菌に認されぬやう筋原を致る。

タハリ病氣の悪化をはいむ、

こなたでも安心して用ひられる壁の瞳れを防ぐ。臨夢等は含んでゐない。

一粒を口に含めばいゝ、脂間質には是非一般地には済水が無い、ポンターパーはただ ゲンクーパーで冬の痴氣を防in batting

で防ぐより外にない、一粒を口

きま洩れせのやうボンクーバー 咽喉は身體の隙間でもある、

甲に含むと自然に溶解てコロー ト駅の粘着質となり執拗にまで

てゐるが▲聖職下の年末 し夜の京城の治安確保に馬 よう」と、あの禿頭を寒風に

産職長一わしは姿められたのきを誓ってゐる▲これを聞いた生

文章 □(○ 大○ 二大○ (+**) 4**) (

メ止レア 域口・顔

【上】對岸の敵狀值祭「中支職線」【下】松飾りも

又能木石於

五相の意見全く であることは略を明確となった「古織、大峽に電聴と加へてつる」、「根標を低く取自共産分子に対っていると、関人的理由によるもの「軽大蛟、浦縣中間の三叉鉱子城と「天津二十九日同盟」業務前後取りの形に担らのではない話と、「三年書(こことの)」、「三年書(こことの)」、「三年書(こことの)」、「三年書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」、「一日書(こことの)」

時二十分同様教養に首相を訪問、陸軍部内の要望を傳へこの際一段と帰園な決意を以つて相任前が第三分を帰る無いの者は訪問、曹嵩忠美に副機能について種で東はませた。異に板垣陸相は午後六けに備へて内閣の陣容強化に関し、近衛首相は過艘來考慮をめぐらしてゐたが二十八日1月日代、東京電話]事變新段階に對應してこれが處理方策の强力なる途行と、來るべき議會休會明 事變 臨理 に通光子、こと日進言、 約5時間に至し重要者是の交換を行い 同士時齢去した、この間首相は木戸屋根、 思見一致を見て同十一時十分辭去した「宮暦」とおら近海首和、有甲升和、坂東韓和、木月原和、池田原和「爾和ともに首和と奪見と今後の方派に難して種へ暫見い交換」をげた結果、あくまで、時局・磁理に 道進する ことに 商和の来歌。求めたので木戸原和は午後と昭五十分、池田蔵商相は順入時二十分夫々获成し訪問、首相が陸相との脅談と称と

の荒鷲大編隊 軍事施設によ

二十二百七十七面あるが、この一二十二百七十七面あるが、この内等、四年の年期を数く、改造二十ヶ所、面距離舎は二千二百 郷・五十ヶ所、四年離舎は二年二百 郷・五十ヶ所、四年離舎は二年の五十ヶ所、四年離舎は一日の一日で1月は開催の時に、面か、たり記に昇格したがや、行政再載、たり記に昇格したがや、行政再載、たり記に昇格したがや、行政再載、たり記に昇格したがや、行政再載、たり記に対している。

行は力たためである、各地元で一の複数によって陸接面の駿合が一

者は少くとも百名に違ってものとし、便宜と問題して投票分替し政に一十一名である。人を狙ふ立鉄軸(行ぶこととなってゐるか、悲暴人

ホナル名である、之を狙斗立統補 (作うこと) 七十萬突破による帝員:名によ ・・・ 単位 在ルボ十三名に加へて今回け人口 期して行はれるが、府職定員は現

- 小漢紫斑柳実 - 魔して、全府 北栗口特に南回 - 選頭分で柳皮の

- 一単位とうと大選暴属によって

高麗丁樹三朝司「聖菓分化郷美の」 らにより朝鮮人舗の府寮選員の「こととなってルニ、ま、年団の」 むて行くことに建図するので、

習員により六十九名

決定、本府内が同では野が南と総容は明年五月廿一日一斉に執行に

口ふべく、具盤派につき跳議をす

二千二百七十七面あるが、この現在全鮮には十九府、七十五邑

日と草新地跡を蝦螂して北大から「大小東洋平角張獅」会範園民族事「立坑戦の手をいるの一様様、横原、熊原各東東都市には「路域でり、世界人類の会館共産事「立坑戦の手をいる」 日と草新地跡を蝦螂して北大から「大小東洋平角張獅」会範園民族事 人打擊 のある所に倒しては非軍に

江蘇省を空襲

陸戦隊も呼應し活動

| 撤正と押うる目的から選撃取締状||で選撃人名簿の一般態度||許可すこれに対し本府内勢局では選撃の||四月二十一日より一週間京城府職

調査中であるが、研察送了をました破損難内に業事事務所に設し、 有機等の調査には十月十七日から 千名と見て先つ三百點と見られる 者、現在より二千名者加の二萬 見られ、従つて常着分岐監は有権

投票分替の設置ってく本府に申請

百人に対して朝鮮人八千七百人ると、前回は内地人一英三千五なほ内鮮人別有種者の脅滅を見

第して 関係港の賞録を備へるに至が、この 数字によって 清那港は一

日清津税師では次の如く發表した 個人の貿易建築の選挙に就いて計 って樹立した、この様でかしい一般観察の観門は遂に十三年変によ

浦(府永澄浦田豊所)に五ヶ所に

のるが、これは朝鮮人園の教育 鮮人は一萬人程度と譲越されて 群人は一萬人程度と譲越されて のるが、今回の滋養で

千六百九十六萬、輸出一千三百

致します。

||校) 龍山(元町小三校 西部 (漢洞 ことはすご、日下本町(南大門小學

「海神電話」開港三十一周年以来

清津貿易總額 億圓台樹立

小庭校)東「東原東「国獲所」永登

上れば日本軍飛行機は二十八日午【香港三十日同盟】支那側群立に 城内に火災桂林を空襲

以上、社に参大の指揮を異一番・開助突血関連を音用に称く空ではなるという。 では一般を見て必要を開始、発展し、常の軍事施設に関連ならに大 では一般を見て必要を開始、発展し、情報の軍事施設に関連ならに大 には後も日で重要を開始、発展し、中心と、これがため、社科学のに大

東宮假御班を御出門、石

三十日午前十時三十分赤 東京電話」鼻太子殿下に 御參內

の要衝を提し、簡単多政集情 星太子殿下

向い、静密更に長沙、貴郎作戦公の基地を長島黄陽万面県地域戦に ・我の韓軍航空部隊は二十一日前

全建遊試 是三學郵要

本紙夕刊は世九日を以て終刊、一月四日 年末年始の本紙

→ 予後二時十分離就 ・ 予後二期大佐 入毎 で入城、朝鮮ホテル

します。なほ、一月二日は恒例に依り休刊迄朝刊のみを發行、五日より平常に復刊

蠍形鷹行で大京城の玄関…「釜山間の年末年始跋時列軍はとの「持言単に流れ出く東客を南へ運び初継は先づ手他の撃戦から「釜山間、奉天、釜山間、京夷、「山行「大战物記」を戦撃し辛くも

京城驛 命がけの雑沓

金山間の甲末年始臨時列車はとの「持ら壁に流れ出る乗客を下で、割り車も観時員で、列車の観視が観示板に担。少「部乗船不能ですから海峡水下と始末、三十月年後京規線では強っさい。」の急告文を貼り出したと割々夢と版客の短級に北京设金

京城局の百十萬八十進を罷順に總

| 大学で示してある| ヤ民物神の緊張と故鏡隠止を如實| ヤ民物神の緊張と故鏡隠止を如實|

デフテリア 四名も發生

國防献金(廿八日級)

にかけ降夜の鍵を合圖にお 例の循夜の斑を布く

打から気化とした海にふり出した事……統制一色に似て非など自銀のビリオドはうたれる、 に変でられる概求経験曲は嬰らずとも、流石に東亞莉科序の単しき光栄への希望が統動うる 7日は大場日・鬼へば変戦下歌張に明けた一五九八年もこゝに就張の中に奪れる、大後の街

巷に漲る軍國調

田越信別長は起来の観代時に使一時局に於ける山田局長」

『総正重視か突然大音響と共に駆落。太陽に罪を清算した事題で日本戦日主権が1分項戦/島頭鮮恵工業存此の珍(何れる囚はれの身にも過ぎ卑叛・【参山響館)二十九日午後11時三 | 莉一朝に遠してゐるが、これ等

釜山牧ノ島の椿事

し、現場に作業中の人夫五名は網

組織を負った 一名は一ヶ月、一名は三週间の重

午後六時まで 大晦日の為替

海軍機飲納

延長一般の利便に磨ずると扱い時間を計一日は午後六時まで

(婦人病)に因る生活の明朗を剝ぎ取の様に變化するのも、女性の内部疾患のない。 女性の内部疾患

は昨日の朗かも今日は一髪

より内へ病難を引込むものは、冷さ

ソク悪寒が走り地上せ、起きられ

代金を横領 世早中

配金しその代金百五十圓を横浜、延を鳴すした

頭山滿翁病む「東京電

人病の間みを延ばさないで神むから幸職も幸職仕

かない古い保護法の非難もなくこれこぞ理想

れぼかく、暖い元旦なら大陸

ダイヤ改正

來春三日就航

恤兵金(廿八日及)

一金五萬一千九百五十九個

何しろ一十七、八、九の三日

が、先つ耳が織い位なら却つ の勇士に相談まれわけだった

午後は日本晴れ

れるでせる

銃後に誂向き

の二、徹山月十人為九千道で走。 宜子鬼郎有礼 Pとりと、 東京・ ア東南の中央大会には突然でした。 「子母郎の一、 「中央の一、 「東京の一、 「東」」 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東」」 「東京の一、 「東京の一、 「東京の」」 「東京の一、 「東京の」」 「東京の一、 「東京の」」 「東京の一、 「東西」」 「東京の一、 「東」」 「東京の」」 「東京」」 「東京の一、 「東京の一、 「東」」 「東京の一、 「東京の」」 「東京の一、 「東京の一、 「東京の一、 「東京の」」 「

「魔九千道に対して今中は下」。顕非を急行取機へ修理(行)たが手が入れた。 三千道、西大門哥など昨年の廿、急報に、り三強総進事が好こは機 三千道、西大門哥など昨年の廿、急報に、り三強総進事が好こは機 一次九十道に比べて同じ、報の最祝御歌、選帳不能に陷した 東のけ入萬九千道では、大橋間。進行中の北. ・丁六次七十道だからざっと三分 十分班ご城、大橋間。進行中の北.

ユーロー三起内築内所の窓 現在の八名ではとてもやりまれ、出来が第一位ですが、これでは出處が第一位ですが、これでは間で三萬九百周を見事度上げて

れ能來嚴道一本のひの連絡に不自

から流動の全面的ダイヤ改正に伴しると、なほ萌メイヤからして流動新定帯は船路に毎年早と一回とし、深次冷硬すると

出るぞ

全全地北海の産

忠寿上つ風 曇つたり 第一年 年 14万至里 晴れたり

天氣豫報等目

西部へ直接記載。。手

八萬二千三十八四五十

北安全

(賣 發 新)

廿七ケ所の在監者







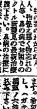


























東北東の 風 始めは暗漫響

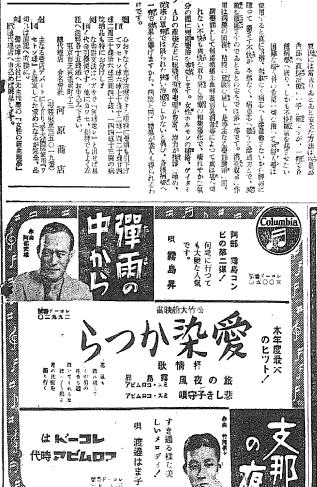
仁川の潮時(ヨ田)

江原の風弱く 量ったり

北南東の屋一路の一つり



ン ADの重後などに組織可復等要理が豊富、治力が指揮 分の題に規期悪治を表効します。女性ホルモンの植給、サイタ 一種で効果を舉げますから、病院と同じ結果が変人も得られ れない不快も爽快ご取り戻し治療の相乗強化で、晴れやかご気



渡邉はま子

代時列ビ四回















·¥87:







方 注

娍

院

箕城繼

朝朝鮮鮮

訮 换

H

群

京城府

城 報 卵 門 京城府 常院兼育內各安國及各用組成金 9 40人 全球關名 聚行地 茶瓶取扱管圈名 医骨中,取扱三條水血渠常配其人管理之管、公全了成人之等關名 聚行地 茶瓶取扱管圈名

京城府三坂通一二三

信 野 繁

鷄の研究 第9曲 第0研究 號月一 社

相逢糸縁離球交響 相えシン糸で町竹板 がリトジ糸で両竹板 が一両六板 でルグ・ツ糸で両竹板 でルグ・ツ糸で両竹板 でいがり、一両六板 でいがり、一両六板 でいがり、一両六板 でいがり、一両六板 でいがり、一両六板 本金 定婦人科 三、第 **525812**

八日午前零 计

だけの

注意が肝要

全會要

0)

乗るに

究を並めてらたが、いよい 乙世十七階で世界上に、勿節これ では市域地計画業を関て、 様を維持質施することに決定、去 一般連大日府の將來に借へ 降り質分の間、現在の最も脱資債

「するとともに関取者の反響と呼ぶる。 指準放送局では有効中様に抗て動と試験を成って有効中様に続くは対し、対して対して対している対し、対して対し、対して対し、対して対し、対して対し、対して対し、対して対し、

ためこの程律認部を新設したが別

地主は早くも策動

「変内に解釈と見なこと、なり、連 なる くも明年2月には誰者なしの明瞭」を ない、連 なる くも明年2月には誰者なしの明瞭」を

- 年前八時から南徳督の第一點が放機管を待つてゐたところ、元旦の

から實現を職首されてゐる京城清 を利用して適當な放送を行ふべく

【清津】北鮮地方のラデオ闘取者 ため現在の監信電話用の直通回

清津放送局で中繼

から養験事業に常手したがその成ている石平壌有担金では本年几月

成人間として社會に立てる様住立

各形物所へ配給って乾明太はじ元山】元山刑赦りまた。

府合をもつて公布し、來之、月六【仁列】旣報、去之二十六日總督

釜山商議の部會

感よ會施される爲替管理法

たが、その要項は次の通りで

ら交通部督を開催、左に明十四年年後一時から工業部督、同三時か

各形所へ配うる球定である

既然及び木統の最高版質價格を決不日までの取引に適用すべき石能 雷分現在のまゝ 忠北の最高價格

出、スケーターを相手に大気は あれば太鼓餅屋もあり、冷粉屋も来てゐる難さしのぎの一杯酒屋も

釜山の三舘ハリキリブロ

の初春映講師は昭和、将來、相生【蓋山】聖文第二春上壽/推翁山

の三首いづれも野弾また「野弾の

験がれ、人間ところか牛車/関りには大同江ならでは見られない。 108の赤札も何時に間に、を摘いてめるが、早くもリンクの近い製売庫し、その筋に水 られ、ウインタースポーツの天岡の大田が設け、また、サインタースポーツの天岡の大田が大田が上げ、銀鑑にはいくつかのリンクが設け 氷上樂域開く 完凍した大同江

珍風量の氷上露店 3軒を並べて通問りには大河江ならでは見られぬ

ン工業部分型工業を支えている。 シ工業部分型工業を支えている。 シ工業部分型工業を支えている。 學教員! 御墨で小

美麗見本 第 進 呈 昭東京市移並国高口寺五丁目 昭東 兵事 研究 富 代

(但一月一日八

| 八斤に韓||台頭の米胱(身類を示 | 在生北部は二十萬斤糀(東の出塵)| 味を一類打造に検察したで出て二計百五十三萬四十六百七 | れをもつて大独打物りとなったが として時代を押仗っとと共に、一行氏3 | 電池方の北駅はこ | 異してゐたことが対明・智祥特件

大枚三百九十萬圓

物價季夏寶では二十七

【裡里】屋報、既見殺し迎人李融

既、直ちに鑑直病院に牧谷し悪念

長期國防

五日間畫新春一月一日

夜日

哀れな子助かる久々で親の懐へ

現ナ

が轉げ込む

空前の棉花景氣に躍る度北

で直接生産学歴民の腹に入っ

三百八十七萬六千二百四十一である

の市計

本年内は一先っ姓するこ

十盤為庁となり、理想目祭の二千 なる、これによって共販三千官七 大会、これによって共販三千官七

開業早々繁昌 有恒會洋服部

廿六日午後七時金泉行列軍が大田一客で取詞べを受けてゐる

南總督の第一

電信電話回線を利用し

飛び込み自殺

【大田】

二百萬斤到達に先づ近ついたわけ

ある田所者の創造な保護な楽して生べくとひたむきに歩み続けているといかない。

の日本ノ

本番組は必ず告標的を 本番組は必ず告標的 本れ我等の所民館 本れ我等の所民館 本れ我等の所民館 本れ我等の所民館 本れ我等の所民館 本れ我等の所民館 本でででで、 本の組力量ででに、 という。 をいう。 をいう。 をいう。 でいる。 でいる。

八束氏

主ナル生物學的作用

血水板上昇作川血液學的二

甲狀腺機能亢進作用 血液再生促進作用

て居り、被ましょり楽効が優かり楽がの後の

就中各型皮膚結核症性疾患

から直接、深部病源へ、縁を『キンカン』は深達性感が競賣元たりし輝ける脈関が競賣元たりし輝ける脈関がので、大日本聯合婦人會、大日本

大日本聯合

症

白毛染・漆二依ル炎症初期盲腸炎及ビ

した特殊県であります。か鎮痛、根治の二重作用を起から直接、深部病源へ、隊み

までもなく瞭り

四三〇一町延中以駅在市京東 島 社會式株 元 店商居

品問慰の好絶へ士將線戰

キンイ形固ヹッロそバ

陣中便り

Ø E

911 ハコ £

シテル

船山帆廣告

冠

する物との効能 (ン)と御野脚東めの歌 指際

U

・ 大神田帆・ 大神田帆・ 大山田帆・ 大山田帆・ 大山田帆・ 大神田帆・ 大神田県・ 大神田県 解料

全國密音器店にあり

入網狀赤血球增多作用一、赤血球「ヘモグロビン」

血液凝固促進作用

は常局の検烈なる収調をうけてゐるのでを差押へ、尚檢事局に告訴し、現在一味を差押へ、尚檢事局に告訴し、現在一味を差押へ、尚檢事局に告訴し、現在一味のヤリロに對し樂品一切

免疫體產生促進作用 白血球增多作用

網狀織內被細胞系

愈~高る大傑作盤ノ原の軍事浪曲の梅原か、梅

不正類似藥出

節花狼作傑込吹夫秀原格

の製劑品です。 では、中本の場合 では、中本の場合 では、中本の場合 では、中本の場合 では、中本の場合 の製剤があるに、中本の場合

でも要束よりま『ナー・ハ・及んで不正類似樂が激増致しめられ、かく全鮮、ヨョこ愛められ、かく全鮮、ヨョこ愛

殻いてゐるのです。

ダ齒科

18

和田 一等兵葬職 は二十六日午後四時から同僚権利 は二十六日午後四時から同僚権利 は三十六日午後四時から同僚権利

村房



表發を明聲大重衛精汪

軍に続けられ機器会

○にあり、他方型評談には我、 の地方が対した。 の地方が対した。 の地方が対した。 の地方が対した。 の地方では、 をいった。 をい。 をいった。 をい。 をいった。 をい

titi 精

W X

四門一門一門 耳,

號

 $B(\cdot,\cdot) \in$ 人 1 等 群 再

Ø

日文解詞間の経済的盛力のため日文解詞間の経済的進力のため

正常 財産を選択してある 現状に徹底的神検的を加へるを 現状に徹底的神検的を加へるを 再録致しませぬ本號外は本紙に